

【新型コロナウイルスについて】

(続報 8月9日付け)

全国的に感染者数が増えていると報じられています。私たちも社会情勢を注視しながら今後の対応を思案しています。感染状況がさらに悪くなれば、どこかで皆さまに礼拝式への出席を控えていただくようお願いする事にならざるを得ないと考えています。

一方で、今は可能な限り礼拝式に出席できる機会を閉じないでおきたいと考えてます。

なぜならば、秋・冬には新型コロナウイルスがさらに猛威をふるうとの予測があります。そうなればこの4月、5月のように礼拝式への出席を控えていただくことになるからです。

今はインターネットによって場所は違っても一つの礼拝に共にあずかることが可能です。これは大きな助けです。しかしそうはいっても、やはり私たちは同じ空間に共にいて、顔と顔を合わせるだけでなく五感で雰囲気を感じる事が心の健康のために必要です。コロナ禍が続く、私たちの心と体はダ

メージを受けています。その点からも、今は感染予防に十分注意しながら、礼拝式に集まる機会を設けていきたいと思えます。

そのために、礼拝式に出席を希望される方にはご協力をお願い致します。第1礼拝に出席可能な方は第1礼拝への出席をお願い致します。

現在、礼拝式への出席者数は第1礼拝が15～20名、第2礼拝が40～50名で推移しています。第2礼拝は人数が集中しているため、座席1本あたり1名の着席でほぼすべてのイスが埋まっている状況です。感染防止のためにできるだけ余裕をもって会堂を使用したいと考えています。可能な方は第1礼拝にご出席ください。

また、出席に不安のある方、ご高齢の方、リスクの高い疾患を抱えている方、ご家族が心配しておられる方には、無理をなさらずにそれぞれの場で礼拝の時を持ってください。

主任牧師 石田敏則
担任牧師 荻野泰弘

■礼拝式に出席される方は事前のお申し込みをお願い致します。

・申込期限 毎週、金曜日

・方法 電話・FAX・メール

電話受付は朝10時～夕5時

※可能な方は、第1礼拝出席を

■礼拝式出席の注意事項

・手指消毒、マスク着用、検温の実施。

・指定場所に着席し間隔を確保。長いす1台について原則ひとり。但し、介助が必要な場合はふたりで座れます。

・賛美、交読、信仰告白などの発声は大きな声を出さない。

・備品の聖書・聖歌は使用しない。出席カードは出さない。

・握手、ハグ等の接触は禁止。

・人との距離を保ち会話は短く。

8月9日 聖日礼拝 順序

第一礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄
第二礼拝 11時 若月伊兄 美名子姉

前奏

招 詞 イザヤ書 60章 2節

「見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には主が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。」アーメン

会衆賛美 聖歌 36

会衆賛美 神の国と神の義を

(2回くりかえし)

主の祈り

交 読 詩篇 40篇 1〜10節

礼拝祈祷

使徒信条

聖書朗読

マタイの福音書

6章 25〜34節

説教

あなたの大切なものは

石田敏則牧師

会衆賛美

聖歌 639

献金

頌栄

聖歌 376

祝祷

報告

感謝祈祷

奏楽

■共に祈りましょう

・東京をはじめ全国で感染者数が増えています。社会を導く政治家、行政が適切に対応できるように。

・今後も医療機関が守られるように。

・医療従事者が支えられるように。

また、新型コロナウイルスに罹患している方の回復のためにも。

・経済的困窮にある方、新しい生活に戸惑っている方が支えられるように。

社会的弱者が支えられる支援体制が社会で充実するように。

・学校が再開した子どもたちのために。

今年は今中中で8月も授業が行われます。熱中症からも守られるように。また、子どもたちを指導する学校・幼稚園の教師、保育士のために。

・シオン教会メンバーと家族、関わる方々の心と体が守られるように。また、生活費など経済的にも支えられるように。

日本・世界の教会のためにも。

・豪雨被害が出ている九州をはじめとする日本各地のために。これから台風シーズンも到来しますが日本各地が守られるように。

・水害による被災地の教会とクリスチャンのために。苦しみを共にする中で主にある希望が示されるように。また、必要な助けが主から与えられるように。

・東日本大震災などこれまでの災害で被災した地域、人々の暮らしと心の回復のために。復興が進むように。

・キリスト教キャンプ施設のために。新型コロナウイルスの影響で収入が大きく減少し運営に甚大な被害が出ています。

・高齢者、病床の方、介護している方々のために。新型コロナウイルスの影響で介護にも支障が出ています。支えられるように。